



学校だより



令和6年5月31日
江戸川区立新田小学校
第3号

たくさんの方に支えられて

校長 鈴木 剛司

先日、運動会を無事に終えることができました。子供たちは新学期から短い準備期間の中でとても頑張り、自分たちの全力の姿を皆さんに見ていただくことができました。運動会に至るまで、ご家庭や地域の皆様には様々なところで、子供たちの体調に気を配っていただき、励ましの声を掛けていただいたことと思います。そして、当日もたくさんの方の応援を送ってくださり、子供たちにとって一番の励みになっていました。ありがとうございました。

子供たちには、運動会に向けて全校朝会で次のような話をしました。

「皆さんの中には、走るのが得意な子や苦手な子、ダンスが得意な子とそうでない子、運動が好きな子とそうでない子等がいます。そのような中で、相手があってそれに勝つことも運動会の一つですが、まずは、自分の全力を出すことを目指してほしいです。そして、全力で頑張っている人を全力で応援できるようになってほしいです。相手に勝つことも大事ですが、昨日の自分に勝てるように頑張ってください。」

この話が子供たちにどれほど伝わったかは分かりませんが、運動が得意な子ばかりではなく、全ての子供たちが全力を出せる運動会にしてほしい、自分の成長を感じる運動会にしてほしいという思いで話をしました。運動会当日に、子供たちの全力がたくさん見られたのは、とても嬉しいことでした。

また、このことは、日常生活にも当てはまることだと考えています。それぞれに得意や苦手がある中で、それぞれが相手の個性を尊重し、認め、互いに成長していく。そのような学校をこれからも目指していきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

さて、当日はとても暑い日が予想され、暑さ対策をどうしたらよいかとても悩んだ運動会でもありました。しかし、PTAの役員、学校行事委員の方、そしてお父さんの会の皆様が、「子供たちのためにやれることをやります。」と言って、たくさん支援してくださりました。そして、当日の休憩などにも、参観していた皆さんが好意的に受け止めてくださり、臨機応変に運営することができました。こうした皆さんのご支援なしに運動会を無事に終えることはできませんでした。たくさんの方々に支えられていることを改めて感じた運動会でもありました。本当にありがとうございました。

【サポートセンター会議から】

先日、すくすくスクールとのサポートセンター会議に参加しました。新田小学校のすくすくスクールには、たくさんの子が参加していると感じていましたが、会議に参加して、その理由となっていることを知ることができました。

会議では、様々な話を聞くことができました。例えば、遊びの中でみんなが楽しく参加するために、自分たちでルールを考え決めることがある。子供たちがもめたり、言い争いになったりすることもあるが、その中で相手のことを考え思いやる素地を作っている。とのことでした。遊びの中だからこそ学べる貴重な時間になっていることを実感することができました。

また、地域の方が囲碁や野球、折り紙などを教えてくださるイベントも積極的に行っていて、子供たちと大人が触れ合う貴重な時間となっていることも知りました。私も早速『野球やろうぜ!』に参加させていただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。一緒になって遊ぶ中でしか見ることができない子供たちの顔に出会えました。

「小学生の子供たちと関われる時間は短いです。保護者の方にも気軽にきていただき、少しでもよいので一緒に遊んでほしいです。」という話も心に残りました。これからもたくさんの方のイベントが企画されています。また、日常のちょっとした時間で一緒に遊ぶこともできます。ぜひ、保護者の方も気軽に参加していただき、子供たちと一緒に楽しんでいただけたらと思います。

江戸川区立新田小学校HP：<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/1310034>